

新教育長のご紹介

教育委員会教育長

倉澤氏は、市議会3月定例会において議会の同意を得て、4月1日付で、久喜市長から秩父市教育委員会教育長に任命されました。



倉澤 俊夫氏
(上野町)

<新谷氏、教育長を退任>

新谷喜之氏(熊木町)は3月31日付で、教育長を退任されました。新谷氏は平成27年4月から3年間教育長を務められました。



森栄氏(第二方面隊 方面隊長…大野原)は34年間の長きにわたり、消防団員として地域消防、防災力向上のため献身的な活動を行い、その功績が認められ、3月7日、消防庁長官より永年勤続功労章を受章しました。



森 栄氏
(大野原)

永年勤続功労章 を受章

3月31日をもって、秩父市消防団長浅見健氏が退任され、4月1日より、同副団長(大滝荒川方面隊長)平野宣夫氏が就任しました。今後とも秩父市消防団へのご理解ご協力をお願いします。
問 危機管理課 ☎22-2206



平野 宣夫氏
(荒川上田野)

秩父市消防団長が
代わりました



新緑まぶしい、風薫る季節となりました。先月はとても暖かな日が続き、秩父でも、例年よりだいぶ早く桜や芝桜が咲いてしましました。近年では、全国的にも異常気象が叫ばれ、局地的なゲリラ豪雨や竜巻など想定外の難しい気象災害の発生が危惧されています。秩父でも平成26年2月の積雪98cmの大雪災害は記憶に新しいところです。秩父には、1,110か所もの土砂災害警戒区域があり、大雨が降ったときには、いつ土砂災害が発生してもおかしくない状態です。

市民の皆さんの安全・
安心を守り抜く!



「和を以って
貴しと為す」

市長 久喜 邦康

このような中、地勢の違う埼玉県東部の幸手市と県西部の秩父市は、「非常災害時等における相互応援に関する協定」を新年度が始まった早々の4月4日に締結いたしました。

平地である幸手市では、内水氾濫や茨城県南部地震、山間地である秩父では、土砂災害や関東平野西縁断層帯地震と異なる災害の被害が想定されています。

万が一の場合には、食料や飲料水、医療や車両の提供、職員の派遣や被災者の受け入れなどをお互いに助け合うこととしています。埼玉県内の自治体同士の災害時

応援協定は県内初めてのことで、これを契機に、県内外の自治体や企業の皆さんとも相互応援していくとともに、自主防災・防犯組織を中心とした防災訓練の実施等を通じ、自助、共助、公助を基本に、引き続き市民の皆さんの安全安心を第一に政策を推進してまいります!

お気軽にお越しください! ふらっと市長室

●6月29日(金)

9:00~10:00 大滝総合支所

11:00~11:30 本庁舎1階

※日程は変更となる場合があります。

☎秘書広報課 ☎22-2201

ポテくまんのテーマソング「ポテくまマーチ」発売中!

市役所総合窓口、吉田・大滝・荒川総合支所でCD1枚500円にて販売

